

広島支部女性部会プレゼンツ「インテリアシリーズ」第4回 「スタンドグラスワークショップ」を開催しました

広島支部 橋本 明美

インテリアシリーズ第4回は10月29日に「スタンドグラスワークショップ」を開催しました。講師にスタンドグラスRIMU代表の中村享子先生をお迎えし、ぶどうの房をイメージしたフットライトランプシェード作製に参加者5名でトライしました。

先生の指導のもと、ガラスピースに銅テープを巻きピースの間を埋めるようにハンダ付けし、仕上げにハンダを磨いてアンティークゴールド調に染色、ソケットと電球を取り付けて完成です。参加者は慣れないはんだ付けに苦労しながらも、完成したフットライトの点灯では、光の差し込むスタンドグラスの美しさに歓声があがり達成感を得ていました。スタンドグラスは「憧れ」からほんの少し身近なものになったと感じられるワークショップでした。



- ①好きなガラスを選び、ひとつづつに銅テープ（銅）のテープを貼ります。
- ②テープにはんだがつきやすいようにフラックス液を塗ります。
- ③はんだを溶かし、はんだづけ作業を開始。表・裏も丁寧に仕上げしていきます。形が整ったところで、アンティークパティナーを塗布すると、はんだ部分が銅色に変化。水洗いの後、磨いてフィニッシュ。



- ④裏面にソケット・電球を取り付けて、フットライトランプシェードが完成。あまりの綺麗さに大歓声でした。

途中で何度も先生に補正をしてもらいながら、全員完成することができました。中村先生、有難うございました!!

表紙写真について

広島実践倫理会館

- 所在地／広島市中区鉄砲町1-5
- 敷地面積／2,116.66㎡
- 建築面積／956.88㎡
- 延床面積／2,167.10㎡
- 構造規模／鉄筋コンクリート造一部鉄骨造地上3階建
- 設計施工／(株)竹中工務店
- 撮影／古川泰造
- 竣工日／2022年10月

広島で発祥した一般社団法人の支部会館である。毎朝早朝から行われている朝起会及び日常の活動のための会館棟(右写真上段)と、地域交流拠点棟(右写真中・下段)から構成されている。会館棟は、大地から立ち上がってきたような粗い面のコンクリート壁とスチールリン酸塩処理の縦ルーバーを中心としてファサードを構成し、広島で発祥したこと、質実剛健で襟を正したくなるような緊張感を、従来の会館とは異なる新しい形で表現している。一方、地域交流拠点棟は、会館棟とは対照的に明るく開放的な空間を街に発信し、人々が気軽に立ち寄れる地域との親和性を意図している。共通のデザインコードである縦ルーバーは会館棟のスチールルーバーに対し、地域交流棟をアルミ電解研磨によるルーバーとし、明るさと軽やかさを表現すると共に、ルーバーピッチを周辺環境に応じて徐々に広げていき、空間の開き方を調整することで、多様な活動に対応している。また、敷地周囲は植栽で境界を形成し、周辺と緩やかにやさしくつなげ、街に溶け込ませている。



安全で安心な住まいづくりをサポートします。

- ◆ 建築確認・検査
- ◆ 住宅性能評価
- ◆ フラット35適合証明
- ◆ 長期優良住宅技術審査
- ◆ 低炭素建築物技術審査
- ◆ 住宅かし担保責任保険
- ◆ 省エネ関連業務
- ◆ すまい給付金サポート
- ◆ リフォーム評価ナビ
- ◆ 地域型住宅グリーン化事業申請窓口
- ◆ ベターリビングリフォーム審査業務



指定確認検査機関・登録住宅性能評価機関
株式会社 広島建築住宅センター
URL: <http://www.hkjc.co.jp>

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀15-10
TEL (082) 228-2220 FAX (082) 228-2231
営業所 〒720-0034 福山市若松町8-22
TEL (084) 928-3979 FAX (084) 928-3974

専攻建築士登録の新規・更新申請手続きが始まります!

- 申請受付期間 2023年1月4日(水)～2023年2月28日(火)
- 申請方法 ①新規：申請書等を当会に提出です。申請書等は日本建築士会連合会HPのトップページまたは当会HPよりダウンロードしてください。
②更新：登録証の有効期限が2023年3月31日までの方が対象です。申請はWEB申請です。日本建築士会連合会または当会HPの令和4年度更新申請より専攻建築士管理システムへログインの上、手続きを行ってください。
※更新には2022年12月31日までにCPD 60単位以上の取得が必要です。
会誌「建築士」CPD連載講座バックナンバーを連合会HPに掲載中です。ご利用ください。
- 費用(税込) ①新規 17,600円～②更新 9,900円(カード・バッチ代別)

詳しくは、当会事務局までお問い合わせください。

CPD 認定プログラム(2022年12月～2023年1月の広島県内実施分)

2022年11月14日現在

日時	プログラム名	単位	主催	連絡先
12/16	「施工の心得」講習会	2	広島県建築士会	082-244-6830
12/21	設計図書整合性向上ガイドブック解説講習会	1	広島県建築士会	082-244-6830
12/21	総合図作成ガイドライン解説講習会	2	広島県建築士会	082-244-6830
1/12	監理技術者講習	6	広島県建築士会	082-244-6830
1/18	一級/二級/木造建築士定期講習(6D-05)	6	広島県建築士会	082-244-6830
1/20	令和4年度簡易な省エネ適合を学ぶ講習会・相談会(小規模非住宅向け)	2	広島県建築士会	082-244-6830
1/20	令和4年度簡易な省エネ適合を学ぶ講習会(改正法令について)	1	広島県建築士会	082-244-6830
1/20	令和4年度簡易な省エネ適合を学ぶ講習会・相談会(木造戸建住宅向け)	1	広島県建築士会	082-244-6830
1/24	第一種電気工事士定期講習(広島)1/24	6	日建学院	03-3988-6201
1/24	第一種電気工事士定期講習(福山)1/24	6	日建学院	03-3988-6201
1/24	電気設備工事監理指針 令和4年版	5	公共建築協会	03-3523-0382
1/25	「施工の心得」講習会	2	広島県建築士会	082-244-6830
1/25	機械設備工事監理指針 令和4年版	5	公共建築協会	03-3523-0382
1/25	「既存住宅状況調査技術者」講習会(更新講習)	2	広島県建築士会	082-244-6830
1/26	建築工事監理指針 令和4年版	5	公共建築協会	03-3523-0382
1/26	事例でわかる! 工事成績アップの最新技術とその活用2022	6	インターウェブ	099-812-0677
1/27	建築物石綿含有建材調査者講習	5	ERIアカデミー	03-5775-7848

指定確認検査機関(中国地方整備局長指定第1号) 登録住宅性能評価機関(中国地方整備局長登録第5号) 登録省エネ判定機関(中国地方整備局長登録第3号)

BELS 低炭素建築物 長期優良住宅 建築確認 住宅瑕疵保険 フラット35 適合証明 住宅性能評価 省エネ適判

ハウスプラス中国は
迅速、的確な審査で、皆様の建物の
安全、安心をサポートします。



中国エリアをすっぽりカバーしています

広島支店・広島本店：広島市中区国泰寺町1-3-32 国泰寺ビル
TEL: 082-545-5607 FAX: 082-545-5608
広島北支店：広島市安佐南区西原6-9-40-7 TEL: 082-832-3310 FAX: 082-875-4330

「より早く・より親切に・より分かり易く」をモットーに
より確かなサービスを提供します

- 指定確認検査機関
- 登録建築物エネルギー消費性能判定機関
- 住宅瑕疵担保責任保険業務
- すまい給付金関連業務
- 指定構造計算適合性判定機関
- 適合証明業務(フラット35)
- 調査診断業務
(違法性調査、定期報告等)
- 登録住宅性能評価機関
- 長期使用構造等の確認業務
- 建築物省エネルギー性能表示制度(BELS) 評価業務

12条点検は弊社におまかせください

株式会社 ジェイ・イー・サポート
URL <https://www.jesupport.jp/>

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀15-8-6F
TEL: 082-836-3300 FAX: 082-228-8201
支店：東京 事務所：福岡
e-mail: mail@jesupport.jp

第64回建築士会全国大会秋田大会に参加して

(公社)広島県建築士会 副会長 佐名田 敬荘

大会テーマ：『建築』で挑戦！ 郷土のこれか

～け、け、けの秋田で ますかだれ～



10月14日(金)、15日(土)に開催された秋田大会は入場時に検温・手指消毒がありマスク着用でしたが、これまでの全国大会と同様対面方式での開催となり、広島とはとかく疎遠な地と思われる秋田を訪れることができ、感慨無量の想いです。

大会式典では、冒頭のアトラクションで「なまはげによる和太鼓演奏」が行われましたが、本来広島大会で行われるはずであったアトラクション「パルクールとBMXに合わせた和太鼓演奏」の場面を想像してしまい、会場で「広島に行きたかったよ」と声を掛けられたときは、思わずありがとうと言いつつ複雑な思いでした。

記念対談の仙田満先生は、平成21年(2009年)完成のマツダスタジアムと現在建設中のサッカースタジアムを設計され、広島となじみのある建築家です。秋田県では、東大と同等の入試偏差値と言われている公立大学法人国際教養大学の中島記念図書館(2008年3月竣工)を設計されています。



この図書館は、秋田県産の木材をふんだんに使用した半円錐状の傘型大屋根を持つ空間構成が特徴で、対談では仙田先生がその設計コンセプトなどについて語られ、同大学の理事長・学長であるモンテ・カセム氏が、「一度は訪れたい美しい図書館」と評価されていることなど使う側から見た素晴らしさを語られ、興味深く意義ある対談でした。

大交流会は、検温・手指消毒はもちろんの事マスク会食ではありましたが、料理は通常どおりビュッフェ方満足式で提供され、地元料理きりたんぼ鍋のコーナーも設置されていました。楽しみにしていた日本酒



も、豊富な種類の地酒が提供され満足です。民謡と踊りのアトラクションが宴を盛り上げ、来年の静岡に引き継がれました。

エクスカーションは8コースが用意され、私は「木都能代と研究拠点を巡る」コースに参加し、大学設置の「木の研究機関」としては日本で唯一の秋田県立大学木材高度加工研究所を訪れ、CLT(直行集成材)の強度・耐火性能の試験・研究などを含め木材利用促進に貢献するシステム開発などを学びました。

その実施例として「道の駅ふたつ」を訪れ、秋田スギ規格流通製材を主体とした在来軸組工法で建てられた高さ12.5mスパン22mのアーチトラスのエントランスホール、船底型挟み帳弦トラスの物販エリア、方杖連続トラスのレストランを見学し、木の持つダイナミックな美しさとともに暖か味や安らぎを感じることができました。

来年の静岡大会にも、期待が膨らみます。



第37回呉建築セミナー「建築というきっかけ」

呉地区支部事業委員会 武内 盟子

コロナ禍により3年ぶりの開催となった第37回呉建築セミナーは、当初から講師をお願いしていた永山祐子先生をお招きし、2022年10月21日に呉市つばき会館音楽ホールで開催しました。

先生は昭和女子大学生活美学科をご卒業後、青木淳建築計画事務所に勤務され2002年に永山祐子建築設計を設立されました。

もともとドバイ万博会期中のはずの2020年11月に開催予定だった本セミナーでは、日本館を設計された先生のお話をリアルタイムで聞けるものと期待しておりました。

結局万博の開会は翌年に、本セミナーは翌々年まで延期することになりましたが、この間も先生の周りでは数々のプロジェクトが進行していたのです。

ドバイ万博日本館は、ファサードのユニットがイスラムの伝統的な柄アラベスクと日本伝統の麻の葉柄の両方を取り込んで構成され、折り紙を表現した3次元の立体格子になっています。部分的に張られた膜が日差しを遮り、風に揺れ微妙な影を落として、外から見ても中に入ってもとても美しい建築となっています。また、正面の水盤が水鏡となり、昼も夜も美しく建物を映し出します。

この水盤は、先生の知らないうちに予算の関係で取りやめになっていたようですが、先生はクラウドファンディングにより資金を集め、水盤を見事復活させました。



これだけでなく、通常は使い捨てとなるパビリオンも業者や国を説得して日本に持ち帰り、2025大阪・関西万博でリユースすることになったそうです。

全館エンターテインメントの超高層ビル「東急歌舞伎町タワー」では、外装デザインを担当されています。この街のシンボルともなっている「歌舞伎町弁財天」と水との関わりの深さから、新宿歌舞伎町をエンターテインメントの聖地にしたいと願う人たちの熱い思いを、噴き上がる水、噴水としてイメージされたそうです。

東京駅前常盤橋プロジェクト「TOKYO TORCH」では、超高層ビルの低層部をデザインされています。ビルの低層部に巻き付くような2kmの「空中散歩道」を人々が散歩コースやマラソンコースとして利用するようになれば、この遊歩道に面した商業施設も外向きに並ぶことになり、まさに「日本を明るく元気にする」というコンセプトどおりの場所となりそうです。

質疑応答では、建築のことだけでなく、子育てと仕事の両立についての質問が出ました。世界的なご活躍の中で、現在小4と小2の子の母でもある先生。ご両親やベビーシッターさんの助けを借りながら、無理せず家事や子育ても楽しんでおられるとのことでした。

また、建築家を目指されたのはいつかという質問には、高3のとき「建築をやりたい」と言う友達に「自分も建築に興味があった」と気付かされ進路を決められたとのことでした。これも「建築というきっかけ」でしょうか。



永山祐子氏 プロフィール
1975年東京生まれ。
1998年昭和女子大学生活美学科卒業。
1998-2002年青木淳建築計画事務所勤務。
2002年永山祐子建築設計設立。
2020年～武蔵野美術大学客員教授。